

病気からお子さんを守るために予防接種を受けましょう。千歳市では下記の予防接種を無料で実施します。予防接種の効果をあげるため“望ましい期間”に接種するようにしましょう。



任意予防接種

生後2か月から①・②を受けることができます

| 対象の病気 | 場所 | “望ましい期間” | 接種対象年齢 | 回数 | 別の種類 次の予防接種 を受ける間隔 | 備考 |
|---|----------------|------------------------|---|--|--------------------------|--|
| ①ヒブ ヒブ髄膜炎など の予防 | 指定 医療 機関 | 生後2か月～ 7か月 | 生後2か月から 〔医師が必要と認め た場合、3週間の 間隔で接種可〕 | 初回免疫 3回 1回目 4～8週間の間隔 2回目 4～8週間の間隔 3回目 | 6日間 以上あける | 細菌性髄膜炎（脳の髄膜炎症が起こる病気）の原因の約6割を占めるヒブという細菌感染を予防 ※ヒブによる髄膜炎は約5%が死亡し、約25%に重い後遺症が残ると推定されています。 |
| | | 初回免疫3回終了後～ 1年～1年6か月 | 5歳になるまで | 追加免疫 1回 | | |
| ※接種開始年齢が生後7か月を過ぎると接種回数が変わります。 開始年齢：生後7～11か月…初回免疫：2回、追加免疫：1回（合計3回） ：1歳以上 ……1回 | | | | | | |
| ②肺炎球菌（小児） 細菌性髄膜炎など の予防 | 指定 医療 機関 | 生後2か月～ 7か月 | 生後2か月から 3回目まで の接種は1歳未満 に行う | 初回免疫 3回 1回目 27日以上の間隔 2回目 27日以上の間隔 3回目 | 6日間 以上あける | 細菌性髄膜炎（脳の髄膜炎症が起こる病気）の原因の約3割を占め、肺炎などを引き起こす肺炎球菌の感染を予防 ※肺炎球菌による髄膜炎は約7%が死亡し、約40%に重い後遺症が残ると推定されています。 |
| | | 初回免疫3回終了後～ 12～15か月齢 | 5歳になるまで | 60日以上の間隔 追加免疫 1回 | | |
| ※接種開始年齢が生後7か月を過ぎると接種回数が変わります。 開始年齢：生後7～11か月…初回免疫：2回、追加免疫：1回（合計3回） ：1歳以上 ……初回免疫：2回、追加免疫：1回（合計3回） ：2歳以上 ……1回 | | | | | | |

定期予防接種

・・・予防接種法によって対象疾患、対象者及び接種期間が定められたもの。

生後3か月から③・④・⑤を受けましょう

| 対象の病気 | 場所 | “望ましい期間” | 接種対象年齢 | 回数 | 別の種類 次の予防接種 を受ける間隔 | 備考 |
|--|--------------------|-----------------------------|--------------------------|--|--------------------------|---|
| ③BCG 結核の予防 | セ保 ン健 タ ー | 生後3か月～ 5か月 | 生後6か月 になるまで | 1回 | 27日間 以上あける | スタンプ方式で接種 腕（接種部位）にステロイド軟膏を塗っている場合は、あらかじめ主治医に接種について確認してください。 |
| ④DPT（三種混合） ジフテリア（D） 百日せき（P） 破傷風（T）の予防 | 指定 医療 機関 | 生後3か月～ 12か月 | 生後3か月～ | 1期初回 3回 1回目 20～56日間 2回目 20～56日間 3回目 | 6日間 以上あける | 一定の間隔で受けることで免疫をつけていきます。 接種回数が多いので接種もれに注意してください。 間隔があいてしまった場合も気づいた時点で早めに受けましょう。 ※DPT第2期は小学6年生時に実施します。 |
| | | 第1期初回3回 終了後～ 1年～1年6か月 | 7歳6か月 になるまで | 1期追加 1回 | | |
| ⑤ポリオ 小児マヒの予防 | セ保 ン健 タ ー | 生後3か月～ 1歳6か月 | 生後3か月～ 7歳6か月になる まで | 春・秋 2回 1回目 41日間以上 2回目 | 27日間 以上あける | 経口投与 春と秋の2期に実施 1回では十分な抗体ができませんので間隔があいてしまっても必ず2回受けましょう。 下痢をしている時は実施を見合わせる場合があります。 |

1歳の誕生日から⑥を受けることができます

| 対象の病気 | 場所 | “望ましい期間” | 接種対象年齢 | 回数 | 別の種類 次の予防接種 を受ける間隔 | 備考 |
|---|--------------------|----------------------|-----------------------------------|-------|--------------------------|----------------------|
| ⑥麻しん風しん(MR) 麻しん[はしか](M) 風しん(R)の予防 | 医指 療定 機 関 | 1歳～ 1歳3か月 ※早めに | 生後12か月～ 2歳になるまで | 1期 1回 | 27日間 以上あける | 麻しんと風しんの混合ワクチンによる実施。 |
| | | | 小学校就学前の 1年間（幼稚園・ 保育所などの年長児） | 2期 1回 | | |

実施場所

①・②・④・⑥は **指定医療機関** に直接申し込み**個別接種**

※実施日など、事前にお問い合わせください。

③・⑤は **保健センター** で月齢毎に日程を決めた**集団接種**

※日程は「広報ちとせ」「市民カレンダー」をご覧ください。

※ 伝染性疾患（麻しん、風しん、おたふくかぜ、水ぼうそう、溶連菌感染症、りんご病、手足口病、突発性発疹など）にかかった、またはかかっている人と接触した場合は、ウイルスの影響を受けている可能性があるため十分な免疫（抵抗力）ができないことがあります。

※ 里帰り等で市外にて予防接種を希望される場合は、千歳市から滞在先へ「予防接種依頼書」の手続が必要ですので、事前にご相談ください。